
第90期報告書

平成24年4月1日から
平成25年3月31日まで

小池酸素工業株式会社

〒130-0012 東京都墨田区太平三丁目4番8号
電話 (03) 3624-3111
ホームページ <http://www.koikeox.co.jp/>

 小池酸素工業株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、代表取締役社長に就任いたしました横田 修でございます。微力ではございますが、小池酸素工業グループの発展に全力を尽くしてまいります。

なお、前社長の小池 哲夫は、代表取締役会長に就任し、引き続き経営を支えてまいります。

当社グループは、大正7年（1918年）の創業以来「ガスエネルギー」を利用した工作機械のオピニオンリーダーとして、基幹産業発展の一翼を担ってまいりました。その間、他に先駆けて「プラズマ」・「レーザー」を利用した切断機を開発するなど、時代の進歩とともに発展してまいりました。さらに、「切断・ガス・溶接の総合製造・販売会社として世界市場で顧客の満足と信頼を獲得する」経営理念のもと、役員・社員一丸となって創業100周年に向けた経営目標の達成に挑戦してまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ倍旧のご支援ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成25年6月



代表取締役社長
横田 修

業績の概要

事業環境

当社グループの主需要先である鉄鋼、造船、産業機械、建設機械などの各業界においては、国内生産から海外生産へのシフト、欧州の景気後退の長期化や新興国経済の減速などの影響から総じて低調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは国内外の中・薄板、一般市場などの新市場に向けた新技術・新製品の開発と販売力強化、生産効率の向上、原価低減や経費削減に取り組み、その効果は限定的なものでしたが、為替が円安に振れたことおよび株価の回復などにより増益となりました。

売上高

売上高 411億円（前期比0.5%増）

欧州の景気後退の長期化や新興国経済の減速などにより厳しい状況が続いていますが、薄板、一般市場向けの新技術・新製品の開発と販売力強化により、前期比0.5%増の411億円となりました。

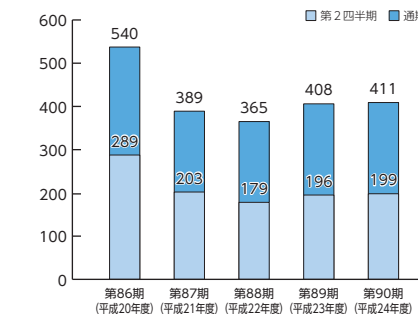
利益

当期純利益 10億20百万円（前期比3.5%増）

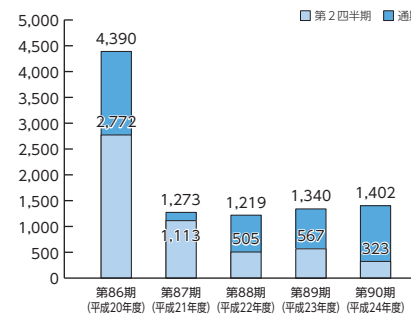
価格競争の激化などにより利益率の低下がみられましたが、為替が円安に振れ営業外収支が改善し、借地権の売却益を特別利益に計上したことにより、前期比3.5%増の10億20百万円となりました。

連結財務ハイライト

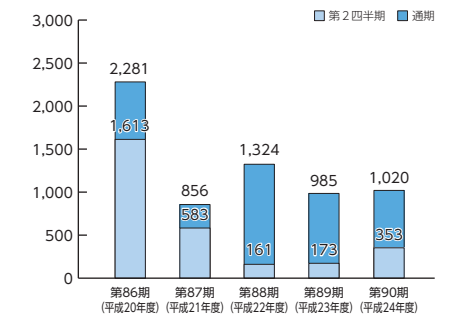
● 売上高



● 経常利益



● 当期純利益

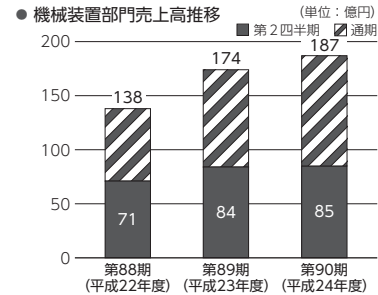


セグメントの概要

<機械装置部門>

売上高 **187億20**百万円 (売上高構成比 45.6%)

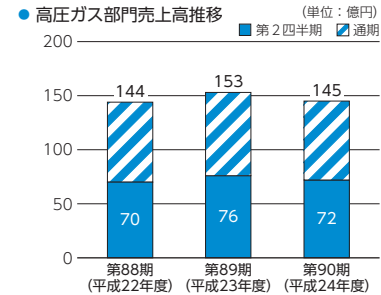
長らく国内需要の低迷と国内外の同業メーカーとの厳しい価格競争などから受注環境は厳しい状態が続きましたが、国内外の展示会に最新の溶接・切断機器を展示し、各々の地域特性に合わせた販売を推進し、前期比7.1%増となりました。



<高圧ガス部門>

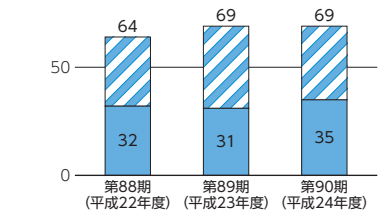
売上高 **145億98**百万円 (売上高構成比 35.5%)

鉄鋼・建設機械・自動車・電気電子などの主要業界向けの酸素、炭素、アセチレン、ヘリウムの販売量は大きく落ち込みました。また、電力料金値上げを受け、ガス価格改定への取組を実施しましたが、十分な成果をあげることができず、前期比4.6%減となりました。



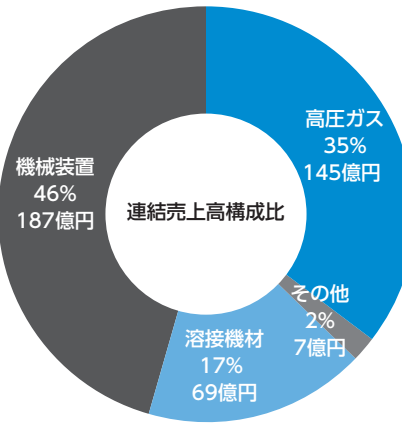
<溶接機材部門>

売上高 **69億85**百万円 (売上高構成比 17.0%)



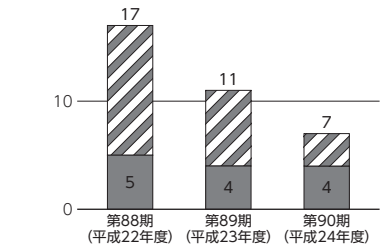
復興需要により建設・鉄骨向けの販売量は増加しましたが、造船、建設機械、自動車向けは伸び悩み、前期比0.2%減となりました。

売上高 **69億85**百万円 (売上高構成比 17.0%)



<その他部門>

売上高 **7億95**百万円 (売上高構成比 1.9%)



新型排ガス処理装置の販売活動を促進しましたが世界的に設備投資が低調な中、実績に結びつけることができず、前期比28.2%減となりました。

売上高 **7億95**百万円 (売上高構成比 1.9%)

連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当期末 (平成25年3月31日)	前期末 (平成24年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	29,369	30,234
固定資産	19,985	19,254
有形固定資産	15,638	15,315
無形固定資産	531	512
投資その他の資産	3,816	3,426
資産合計	49,355	49,488
(負債の部)		
流動負債	18,286	19,468
固定負債	6,364	6,907
負債合計	24,650	26,375
(純資産の部)		
株主資本	22,359	21,718
資本金	4,028	4,028
資本剰余金	2,357	2,357
利益剰余金	16,882	16,152
自己株式	△909	△820
その他の包括利益累計額	808	42
少数株主持分	1,536	1,352
純資産合計	24,704	23,112
負債・純資産合計	49,355	49,488

連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	前期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
売上高	41,100	40,896
売上原価	30,640	30,448
売上総利益	10,459	10,447
販売費及び一般管理費	9,314	9,150
営業利益	1,145	1,296
営業外収益	474	299
営業外費用	217	255
経常利益	1,402	1,340
特別利益	688	1,887
特別損失	103	1,581
税金等調整前当期純利益	1,987	1,646
法人税、住民税及び事業税	772	883
法人税等調整額	52	△392
少数株主損益調整前当期純利益	1,162	1,155
少数株主利益	142	170
当期純利益	1,020	985

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位: 百万円)

科目	当期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	前期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,894	3,054
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22	△1,772
財務活動によるキャッシュ・フロー	△888	△270
現金及び現金同等物に係る換算差額	261	△60
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,245	951
現金及び現金同等物期首残高	6,956	6,004
現金及び現金同等物期末残高	8,201	6,956

連結株主資本等変動計算書 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

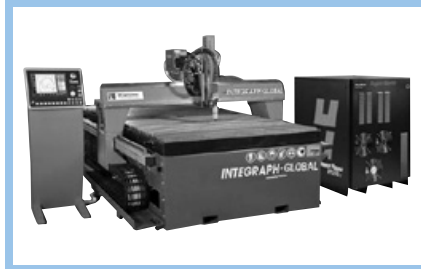
(単位: 百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定			その他の包括利益累計額合計
平成24年4月1日期首残高	4,028	2,357	16,152	△820	21,718	327	1,236	△1,520	42	1,352	23,112
当期中の変動額											
剰余金の配当			△293		△293						△293
土地再評価差額金の取崩			3		3						3
当期純利益			1,020		1,020						1,020
自己株式の取得				△89	△89						△89
自己株式の処分				0	0						0
株主資本以外の項目の当期中の変動額 (純額)			△0		△0	260	△3	508	766	184	950
当期中の変動額合計			730	△89	640	260	△3	508	766	184	1,591
平成25年3月31日期末残高	4,028	2,357	16,882	△909	22,359	587	1,233	△1,012	808	1,536	24,704

新製品紹介

当社グループは、ガス・溶接・切断のトータルシステムサプライヤーとして時代が要求する高品質・高性能・安全性とより満足いただける豊富な製品群とサービスを世界市場へお届けします。中でも注目されている新製品をご紹介します。

INTEGRAPH-GLOBAL



[INTEGRAPH-GLOBAL]

ステンレス・アルミ・軟鋼の高精度切断と優れたコストパフォーマンスを実現させたのが、「INTEGRAPH-GLOBAL」です。

当社独自のCNC制御装置「KATANA」を搭載し、高度な制御とタッチパネル操作による簡易な操作性を両立させています。

機体は、省スペース化を図った定盤一体型のコンパクトなデザインであり、短期間の据付・移設が可能です。

ダンパー集塵機能を内蔵し、切断機の走行に合わせ、ダンパーを開閉することで高い集塵効果が得られます。

FIBERGRAPH-2520



[FIBERGRAPH-2520]

当社のファイバーレーザーは、省エネ・高効率・コストダウンを実現させました。特殊大出力用レンズと当社ガス流体技術、ノズル開発により2kWで板厚19mmの安定切断が可能となりました。

ファイバーレーザーは、CO2レーザーに比べてランニングコストを約51%削減できます。また、ビームのパワー密度が高く、効率的な加工が可能です。さらに、チラーユニットも含め、発振器パッケージが小型・軽量であり、メンテナンスも容易です。

より詳細な製品説明は下記ホームページからご覧いただけます。

● <http://www.koikeox.co.jp/>

株式の状況 (平成25年3月31日現在)

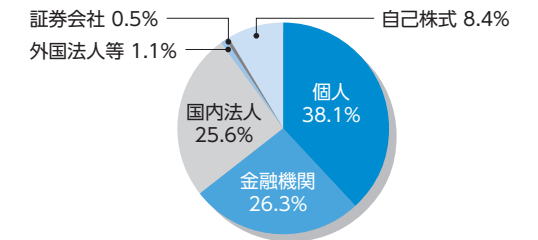
- | | | |
|--------------|--------------|----------------------|
| (1) 発行可能株式総数 | 179,100,000株 | |
| (2) 発行済株式の総数 | 41,425,150株 | (自己株式3,804,182株を除く。) |
| (3) 株主数 | 3,447名 | |
| (4) 大株主 | | |

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
大陽日酸株式会社	2,668	6.58
小池商事株式会社	2,479	6.11
小池酸素工業取引先持株会	2,049	5.05
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,048	5.05
株式会社千葉銀行	1,993	4.91
三井住友信託銀行株式会社	1,742	4.29
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	1,603	3.95
株式会社東京都市銀行	1,526	3.76
小池義夫	1,337	3.30
株式会社常陽銀行	1,130	2.79

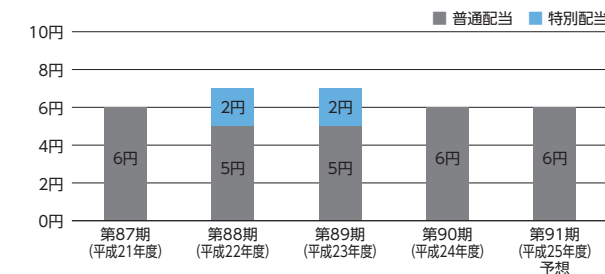
(注) 1. 当社は自己株式3,804,182株を所有しておりますが、上記の大株主には含めておりません。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

(5) 所有者別株式分布状況

個人	17,236,075株	38.1%
金融機関	11,896,117株	26.3%
国内法人	11,600,697株	25.6%
外国法人等	471,257株	1.1%
証券会社	221,004株	0.5%
自己株式	3,804,182株	8.4%
合計	45,229,332株	100.0%



配当金の推移



当社は、配当政策を重要な経営課題の一つとして認識しており、安定した利益還元を継続するとともに、新製品の開発・新分野への進出、生産設備の増強・改善等の設備投資を積極的に行って、企業体質の強化・内部留保の充実を図り、業績に裏付けされた成果の配分を行うことを基本方針としております。

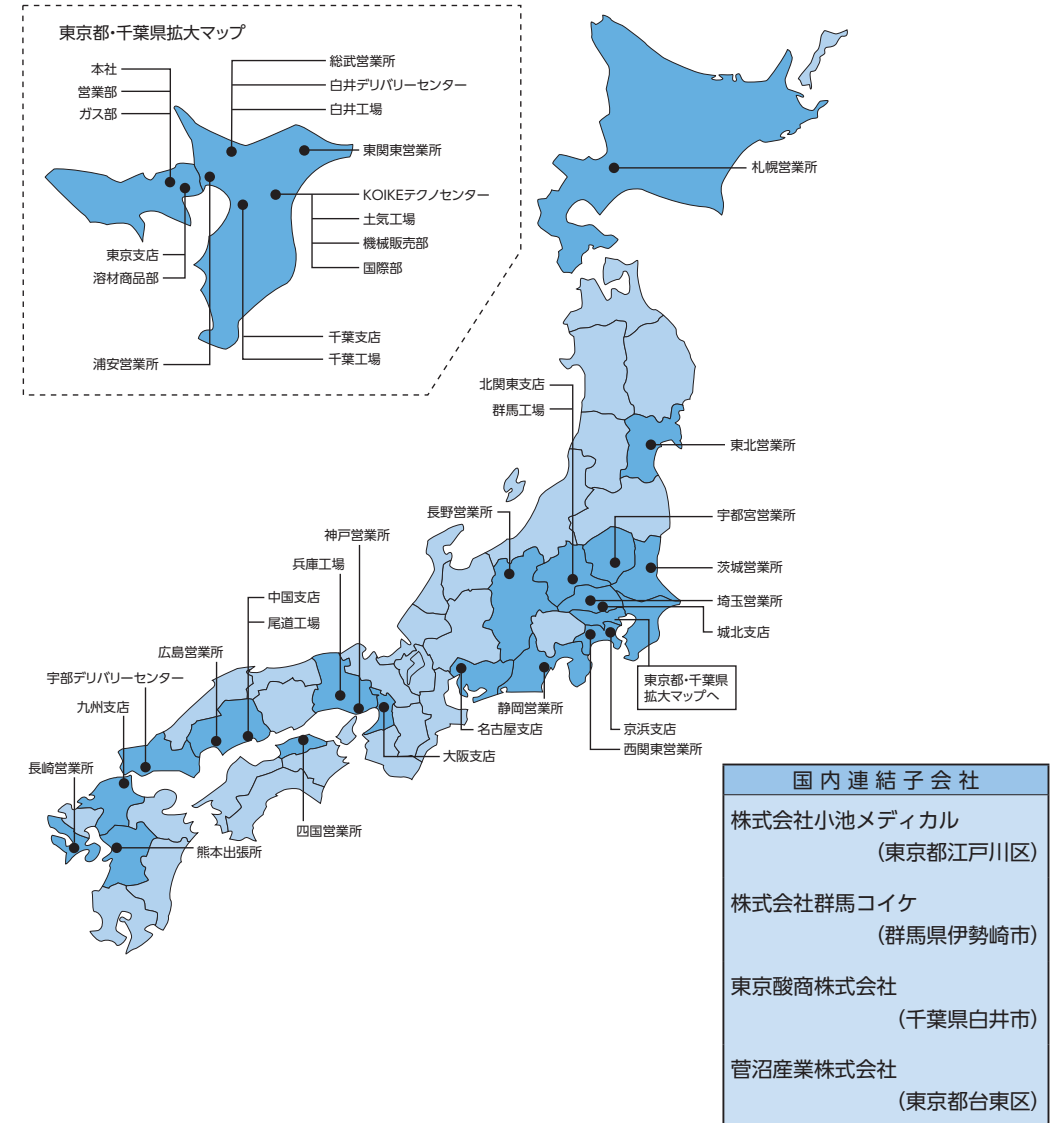
内部留保資金につきましては、業界における競争の激化に対処し、研究開発・営業拠点・製造設備等を強化するための資金需要に備える所存であり、これは将来の利益に貢献し、株主の皆様に対する安定した配当の継続に寄与するものと考えております。

小池酸素工業グループ (平成25年6月27日現在)



欧州	アジア	北米・南米
コイケヨーロッパB.V. (オランダ・北ホラント州)	小池酸素(唐山)有限公司 (中国・河北省)	コイケアロンソン株式会社 (アメリカ・ニューヨーク州)
コイケフランス有限会社 (フランス・ロレーヌ州)	小池酸素(唐山)商貿有限公司 (中国・河北省)	コイケアロンソンブラジル有限会社 (ブラジル・サンパウロ州)
コイケエンジニアリング・ジャーマニー有限会社 (ドイツ・ヘッセン州)	コイケコリア・エンジニアリング株式会社 (韓国・慶尚北道)	コイケアロンソンビオンディ有限会社 (ブラジル・サンパウロ州)
コイケイタリア有限会社 (イタリア・ロンバルディア州)	コイケカuttingアンドウェルディング(インド)株式会社 (インド・マハラシュトラ州)	

事業所・工場・国内連結子会社 (平成25年6月27日現在)



会社概要 (平成25年3月31日現在)

商号 (英文名)	小池酸素工業株式会社 KOIKE SANSO KOGYO CO.,LTD.
創立	大正7年10月15日
設立	昭和11年12月8日
資本金	4,028,472,259円
従業員数	350名(男性314名、女性36名)
本店 本社所在地	東京都江戸川区西小岩三丁目35番16号(登記上) 東京都墨田区太平三丁目4番8号

役員 (平成25年6月27日現在)

代表取締役会長	小池哲夫	取締役	久保直樹
代表取締役社長	横田修	取締役	大久保義孝
専務取締役	山脇真一	取締役	小池康洋
常務取締役	石田孝道	常勤監査役	清水一馬
常務取締役	今城進	監査役	友國八郎
常務取締役	岡崎隆	監査役	吉田吉郎
常務取締役	小池正孝	監査役	松尾武久

事業内容

部門	主要製商品名
機械装置	レーザー切断機(CO2、ファイバー)、NCプラズマ切断機、NCガス切断機、ウォータージェット切断機、アイトレーサー切断機、製鉄機械、ポータブル自動切断機、ガス溶断関連機器、プラズマ形鋼切断装置、切断ロボット、プラズマ溶接装置、溶接自動機、溶接治具、溶接装置、分析装置用ガス供給システム等
高圧ガス	酸素、窒素、アルゴン、炭酸、溶解アセチレン、プロパン、食品添加用ガス、ヘリウム、水素、笑気ガス、滅菌ガス、レーザー用混合ガス、溶接用混合ガス、医療機器等
溶接機材	電気溶接機、溶接材料、ガス継手、溶接ロボット、ケミカル商品、金属充填剤、安全機器、マグネット機器、環境機器、溶接切断用安全保護用具および諸材料等
その他	排ガス処理装置、低温機器、極限機器、医療廃棄物プラズマ溶融処理システム等

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵送物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告 (http://www.koikeox.co.jp/kessan/kessan.htm) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

(お知らせ)

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金振込指定等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。